

林業用運搬ドローン

森飛25

- MORITO 25 -

農業用ドローンでは
国内メーカー
No.1の
出荷実績



【2オペ&自動飛行】で【安全&ラクラク】

運搬物の切離しを 自動化



傾斜のある現場において、ドローンを着陸させることは困難であり、だからといって苗木や資材を投下させるわけにはいきません。そこで運搬物が着地すると自動的に外れるフックを開発しました。これによりに**荷外し作業が不要になり**大幅な省力化だけでなく、飛行中の機体に**近づく必要がないため作業者の安全性**も同時に確保することができます。

吊り下げ式運搬の 安全を確保



吊り下げ式はドローン本体に運搬物を固定させる必要が無い**ため作業効率**は高いですが、加速やブレーキ、環境による重心移動で機体が安定せず、ハンチング(上下運動が収まらない)状態に陥ります。そこで安全な作業を実現するために共振防止装置を開発しました。これは運搬物の重心が上下左右にずれた時、この共振防止装置が衝撃を吸収して運搬物の揺れを止めることができます。本機構は(株)マゼックスが特許取得済みです。

信頼の強度と 効率的な冷却構造



森飛25の推進システムであるブラシレスモーターは、信頼性と耐久性に優れた設計で、1個あたりの最大離陸重量が7~9.5kgまで耐えることができます。耐候性素材でベアリング、ESCなどをほこりや粉塵から回路基板を保護します。内部には冷却フィンを備え、過酷な環境下でも連続運転を可能にします。プロペラは最高の強度と剛性を実現するために高度な複合材である34inchのウルトラカーボンを使用し、空力効率や長時間飛行を可能にしました。